

研究機関：広島大学

研究課題名 リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)レジストリ” Rheumatology COVID-19 Registry” を利用した多施設共同観察研究

研究責任者名 広島大学病院 リウマチ・膠原病科 准教授 平田 信太郎

研究期間 2020年 6月25日(倫理委員会承認後)～ 2023年 4月30日

対象者

2020年1月から2023年4月の間に、広島大学病院リウマチ・膠原病科で① COVID-19と診断され、② リウマチ・膠原病を基礎疾患に有すると主治医により判断された患者さん(19歳以上)。

意義・目的

リウマチ・膠原病を基礎疾患に有することや免疫抑制剤による治療中の場合は COVID-19 重症化のリスクと考えられているものの、それを支持する疫学データはこれまで得られていません。今回「リウマチ・膠原病患者における COVID-19 の臨床経過及び経過時間」を把握することを目的として、

外と比較することで、今後のリウマチ・膠原病患者に対する感染予防対策、COVID-19 に対する治療計画の作成、予後の予測をする因子、および、本邦における問題点を明らかにするために、この研究を計画しました。

方法

本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は年齢、性別、基礎疾患(リウマチ・膠原病)、使用していた医薬品